



HIGH LEVEL PANEL for
**A SUSTAINABLE
OCEAN ECONOMY**

COVID-19 後の世界における持続可能な海洋経済の役割に関する共同声明

世界海洋デー(2020年6月8日)

本日、私たちは、世界が新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のパンデミックとそれに伴う健康と経済における困難と闘うという、かつて経験したことのない状況のなかで世界海洋デーを祝います。私たち持続可能な海洋経済ハイレベル・パネルのメンバーは、世界がよりレジリエントで豊かになるソリューションの一つとして海洋を提案しています。COVID-19後の回復に着手するにあたり、海洋は今まで以上に重要なものとなるでしょう。

この惑星とここに暮らす人々の中心にあるのは、青い自然です。海洋は、地球表面の70%以上を覆い、全二酸化炭素排出量の約四分の一を吸収し、また排出により追加的に発生する熱の90%以上を取り込んでいます。グローバル経済の基本構成要素の一つとして、海洋は付加価値サービスに年間2.5兆ドル以上貢献し、30億人以上の人々に食料と生計を立てる手段を与え、かつ世界の貿易輸送の約90%を担っています。また、再生可能エネルギーの源であり、病気と闘う際の重要な原料の源でもあります。私たちが持続可能な方法で海洋を管理するならば、海洋はさらに多くのことに役立ちます。

COVID-19危機からの回復に際して、世界のリーダーたちは海洋を重んじなければなりません。持続可能な海洋経済において、効果的な保護、持続可能な生産および公平な繁栄は密接に関連しています。持続可能な海洋経済に投資することはかけがえがありません。この投資は、グローバル経済、海洋および社会福祉に大きな恩恵をもたらします。

持続可能な海洋経済のハイレベル・パネルは、雇用、食糧確保、人間と生態系の健康、低炭素な世界、公平ならびにレジリエンスに不可欠な、持続可能な海洋経済への移行に全力を注いでいます。ここに集う国々は現在、この移行を可能にする提言の策定を進めているところです。この移行は、人類と惑星、つまりこの青い地球全体の持続可能な関係にもきわめて重要です。私たちは、この国際海洋デーという絶好の機会を逃すわけにはいきません。

Scott Morrison オーストラリア首相

Andrew Holness ジャマイカ首相

Justin Trudeau カナダ首相

Uhuru Kenyatta ケニア共和国大統領

Sebastian Piñera チリ大統領

Andrés Manuel López Obrador メキシコ大統領

Frank Bainimarama フィジー共和国首相

Hage G. Geingob ナミビア共和国大統領

Nana Akufo-Addo ガーナ共和国大統領

Erna Solberg ノルウェー首相

Joko Widodo インドネシア共和国大統領

Tommy Remengesau, Jr. パラオ共和国大統領

Shinzō Abe 日本国内閣総理大臣

António Costa ポルトガル首相

私たち持続可能な海洋経済ハイレベル・パネルのメンバーは、海洋、経済、政治に非常に多様な観点を持つ国をリードしています。パートナーシップ、知識の共有、そして科学的情報に基づく政治にコミットすることで、持続可能な海洋経済を下支えする価値、すなわち効果的な保護、持続可能な生産、そして公平な繁栄の推進を目指します。